

『さっきやま魂』

R4. 9.16 第8号

発行人：校長 中山 末永

運動会まで「あと〇日」

「運動会まで、あと〇日だって！」 「え〜」

校長室まで、子ども達のつぶやき声が聞こえてきます。運動会が待ち遠しかったり、あと〇日しかないと焦りを感じていたりするなど、子ども達の頭の中は、運動会のことでいっぱいなのです。

今年もコロナ禍の開催ということで午前中のみとしています。子ども達の頑張る姿や成長した姿をたくさんお見せできるよう日々の練習に取り組んでいます。厳しい暑さのため、子ども達もいつも以上に体力を消耗し、練習後は疲れた表情を見せていますが、運動会の成功に向けて一生懸命取り組んでいます。また、競技の練習以外に、運動場の除草作業も行っています。自分達にできること・自分たちがやらなければならないことに前向きに取り組む姿に、大きな成長を感じています。

本番まで残りわずかになりましたが、感染症や熱中症対策を徹底しながら最後の仕上げを行い、みんなが満足できる運動会にしたいと思います。運動会当日は、最後まで笑顔で頑張る子ども達に、温かい応援をよろしくをお願いします。

気合いの入った「選手宣誓」



迫力満点の「さっきやまソーラン」



元気よく1日をスタート！ ～7時50分までの登校を～

2学期がスタートして2週間が過ぎました。朝から通学路を歩くだけで、汗がだらだらと流れてきます。マスクをつけていると息苦しさを感ずるので、右手にハンカチ、左手にマスクをもって歩くことが私の習慣になってしまいました。

毎朝子ども達を見て、「明らかに変わってきたなあ〜」と嬉しく思うことが2つあります。

1つ目は、**挨拶の声の大きさ**です。これまでも自分から挨拶する子ども達ばかりでしたが、元気よく挨拶できる子どももいれば、なんとか聞き取れるぐらいの声の大きさの子どももいました。それが、最近では、ほとんどの子ども達のボリュームが上がってきたと感じています。また、声の大きさと比例して、明るい表情・軽やかな足取りになっているようです。

先日は、地域の方から「とっても挨拶がいい。」という言葉を見ました。詳しく聞いてみると、「挨拶のあとに、いろんな話をしてくれる。」ということでした。形式的な挨拶ではなく、『相手とつながる挨拶』ができる子どもがいることを、とても嬉しく思いました。

2つ目は、**登校時刻が早くなった**ということです。2学期の重点指導事項に「7時50分までに登校する。」があります。学校での活動「錬磨タイム」は8時からスタートするので、少なくとも10分前には登校し、荷物の整理・活動の準備をする必要があります。ギリギリに登校し、バタバタしながら1日をスタートさせてしまうと、心も落ち着かず、集中することも難しくなると感じています。

朝の挨拶に元気が出てきたこと理由の一つに、「登校時刻が早くなった」ことが考えられます。早く登校するためには、「早起き」をしないとダメです。早く起きるためには「早寝」も重要です。登校時刻を意識しながら生活することで、規則正しい生活を身に付けてほしいと思います。是非、自分にぴったりの時間の使い方を工夫し、毎日を元気に過ごせる子どもになってほしいと思います。